



会報

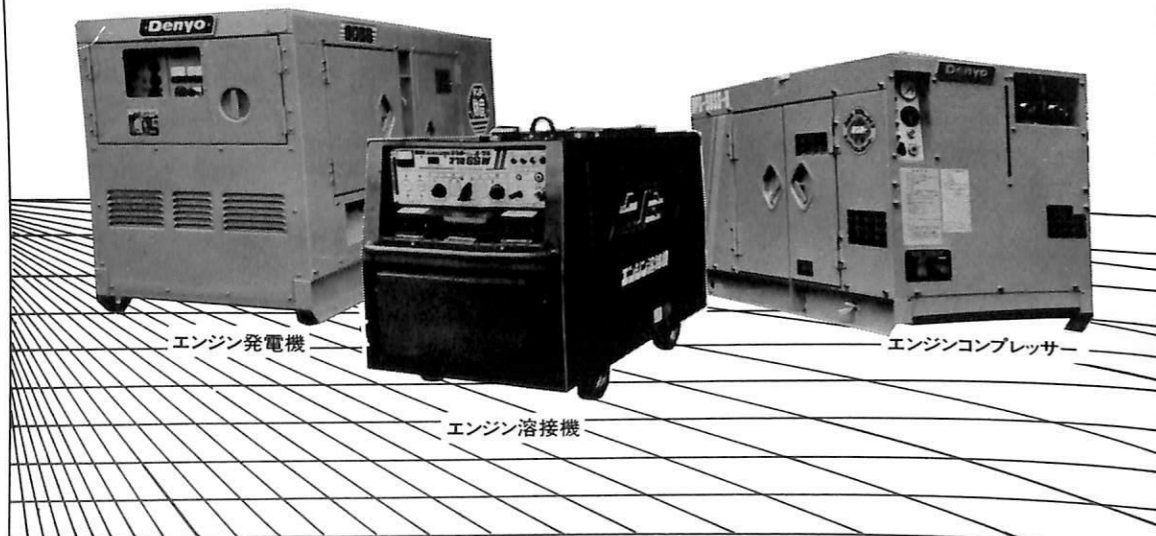
昭和59年後期

NO. 23

社団法人 全国建設機械器具リース業協会

国土建設を担う

デンヨー製品



デンヨーは建設現場のパワーソースを供給して30有余年。その豊富な経験と技術を生かし、つねに時代に対応した製品づくりを心掛けています。デンヨーの〈エンジン発電機〉〈エンジン溶接機〉〈エンジンコンプレッサー〉は安全で信頼性が高いと国内はもとより海外からも高い評価を受けております。



本社 〒164 東京都中野区上高田4-2-2 TEL(03)389-3111(代表)
 支店営業所 札幌・仙台・新潟・東京・北関東・横浜・静岡・名古屋・金沢・大阪・広島・高松・福岡 出張所 全国38都市

—— 巻頭言 ——



(社)全国建設機械器具リース業協会
会長 坂井 熙

社会的使命の認識と 自助努力を

冷夏変じて猛暑打続く炎夏となり、気候の予測まゝならぬ間に秋色を肌感じとる季節となりました。

(社)全建リース協会各位には、業界不振の悪条件のもと、日夜ご健闘の事と拝察しますと共に長野県西部地震被災の方々に対し衷心よりお見舞い申し上げます。

さて当協会も、本年4月1日、建設大臣より、中小企業近代化促進法に基づく特定業種として、構造改善計画に係る承認申請のご承認をうけ、昭和59年度を初年度として建設機械器具賃貸業は五ヶ年計画の実施と共に経営体質の改善と近代化を促進することになりました。

建設機械器具賃貸業界の緊急課題は、その歴史的発展の経緯を解明すれば、自から明確な結論に到達するのであります。その結論とは何か？申すまでもなく、構造改善体質強化そのものであります。

特に我々業界は、建設業の施工の近代化に伴い重要な役割を分担しかつ業界の健全な発展の良否は、建設関連産業の中でも注目されるところであります。然し、歴史的にも日浅く、その組織率も年々上昇してはいますが、殆んどが中小企業者であるので、一層近代化を要望される所以であります。

こうした我々業界の近代化促進の初年度着手時に遺憾ながら一部メーカー商社等の建設機械器具賃貸業界参入が報道され、会員一致協力し相携えて構造改善計画の実行に移らんとする折も折、一
(次頁に続く)

会報第23号 目次

第11回総会	3
協会議事録	4
第30～31理事会	
協会の活動	10
賛助会員懇話会開催	11
地区だより	12
安全シリーズ	
賠償事故例・対策Ⅱ	16
読者アンケート結果	27
支部名簿	29
編集後記・事務局便り	30
インフォメーション	巻末

大ショックをうけ、前途に対する危機感と不安の中で、永年蓄積されてきました信頼感を根底から崩壊するピンチに遭遇したのでありますが、業界の商道と秩序の維持並びに双方の互恵の連帯協調による業界の発展に寄与するという良識のもとに一応落着を見るに至ったのであります。しかしながら我々協会も大いに業界に於ける地位と社会的使命の重要性を認識して鋭意、構造改善計画の推進に全力を傾注され経営体質の強化を実現し、ゆるぎなき態勢を即刻確立すべきであります。

昭和60年度建設省重点施策に「国土建設の目標は、社会資本の整備等を通じ、活力ある経済社会と安全で快適な国民生活を実現することにある。また社会資本の整備は、住宅建設、都市再開発、企業設備投資等の民間投資の場を拡大し、内需中心の持続的経済成長に大きな役割を果すことを認

識しなければならない。」と続いて重要施策第六項として「建設産業・不動産の振興及び国際協力の推進」の中で、建設産業の振興その(四)に於て、「測量業、建設機械器具賃貸業等建設関連業の振興に係る諸施策を推進する」と方針説明には登録制の適用について具体化される事になりました。

我々は(社)全建リース協会員として、過去の成長ベースから目覚め、急変するコンピューターリゼーションの革新的環境の変化に対応すべく狭義の保護主義を唱え既得権の主張に終始することなく、自助努力のきびしさに耐えねばなりません。そして構造改善事業の円滑なる推進に格段の協力を頂いている関係官庁諸団体のご指導ご支援にこたえるべく、最善を尽されん事を祈念する次第です。

昭和59年特定サービス産業 実態調査にご協力を

通産省は本年度も上記の調査を実施する予定ですが、その対象業種には、私たち物品賃貸業も含まれております。この調査は統計法にもとづき昭和48年より毎年実施されているものであり、国や地方公共団体の行政上の重要な基礎資料となるものです。また、調査に協力して、私たちの業界の実態を正しく把握してもらうことは、業界の発展にとっても不可欠であると思われま

す。つきましては、皆様の事業所に調査用紙が送られてきましたならば、ぜひご協力の程お願い致します。

なお、この調査に関する問合せ先は下記の通りです。

〒100 東京都千代田区霞が関1-3-1

通商産業大臣官房調査統計部商業統計課

サービス産業統計班

電話03-501-1511 内線2387



第11回総会開催

1. 日時 昭和59年5月30日
PM1:00~PM3:00
2. 場所 東京都台東区池之端1-3
池之端文化センター会議室
3. 出席者 会員560名
(出席46名, 委任状514名)
4. 議事
 - 総会成立報告 (松田専務理事)
 - 開会の辞 (中村副会長)
 - 会長挨拶 (坂井会長)
 - 議長就任
定款23条に従い、松尾理事が議長に就任した。
 - 議事録署名人の選任
小宮山、大島理事が議事録署名人に選任された。
 - 議事
 - ①昭和58年度事業報告承認の件
 - ②昭和58年度収支決算承認の件
(監査報告)
 - ③昭和59年度事業計画案承認の件



来賓

来賓の皆様



懇親会・中締め

- ④昭和59年度収支予算案承認の件
- ⑤茨城県建設機械リース業協会の(社)全国建設機械器具リース業協会への加盟承認の件
- ⑥役員改選の件, 新役員挨拶
- ⑦構造改善年次計画理事会一任の件
- ⑧第31回理事会開催地について
上程された議案については, 滞りなく可決承認された。
- 記念品及び感謝状贈呈
(構造改善計画策定に係る功労者)

○来賓祝辞
○閉会の辞 (阿部副会長)
以上をもって本総会は滞りなく終了し, 引き続き懇親会が催された。当日は来賓として, 参議院議員安井謙先生, 坂野重信先生をはじめ, 建設省より建設振興課西田課長, 建設機械課川端専門官よりお言葉を賜り, 構造改善事業のスタートにあたり, 中身の濃い総会であった。なお, 主要な議題の詳細については, すでに会員各位に配布済の議事録を参照されたい。

協会議事録

第30回理事会

- 1. 日時 昭和59年5月30日
AM10:30~AM12:00
- 2. 場所 東京都台東区池之端1-3
池之端文化センター会議室
- 3. 出席者 理事34名, 監事3名
(出席者28名, 委任状9名)
- 4. 議事
 - 理事会成立報告 (松田専務理事)
 - 閉会の辞 (中村副会長)
 - 会長挨拶 (坂井会長)
 - 議長就任
定款23条に従い, 坂井会長が議長に就任した。
 - 議事録署名人の選任
松尾, 酒井理事が議事録署名人に選任された。
 - 議案及び報告事項

- ①昭和58年度事業報告書承認の件
- ②昭和58年度収支決算承認の件 (監査報告)
- ③昭和59年度事業計画案承認の件
- ④昭和59年度収支予算承認の件
- ⑤支部規定一部改訂の件
- ⑥就業規則改訂の件
- ⑦役員改選の件
- ⑧第31回理事会開催地について
- ⑨その他
会員表彰, メーカー, 商社のレンタル業界参入の件
以上の議案は, すべて満場一致で可決承認された。
- 閉会の辞 (阿部副会長)
続いて同日午後, 第十一回総会が開催された。

臨時理事会

- 1. 日時 昭和59年8月27日
PM2:10~PM5:40
- 2. 場所 (社)全建リース協本部会議室
- 3. 出席者 理事34名
(出席25名, 委任状9名)
- 4. 議事
 - 議長就任
定款第23条により, 坂井会長が議長に就任した。
 - 議事録署名人の選任
松尾, 酒井理事が議事録署名人に選任された。
 - 新任理事自己紹介
 - 議案及び報告事項
 - ①構造改善事業実施スケジュールの説明と要望について (木村構改専門委員長)
割増償却の実施状況は現在十数社であり, 今後も多数の実施が予想される。本年度においても, 構造改善59年度計画の実態調査, 承認申請者の作成などを行わねばならないので, ご協力をお願いする旨, 説明があった。
 - ②可搬形発電機整備技術者講習会制度に係る, 可発委員会(特別委員会)の増設と諮問機関, 可搬形発電機整備技術委員会の新設について経過報告と審議 (松田専務理事, 福山委員長)
いわゆる可発の問題については, 以前からの懸案事項であるが, この度, 関係官庁, 関係諸団体, 有識者の方々のご協力を得て, 実行への第一歩を踏み出した。現在なお調整を要する問題も残されてい

- るが, 本理事会において, 可発委員会(委員長・福山常任理事), 可搬形発電機整備技術委員会の新設についてご承認願いたい。(満場一致で承認)
- ③厚生年金基金制度推進について, 経過報告と今後のスケジュールについて (野口福利厚生委員長)
基金については, すでに7月27日, 第一回の福利厚生委員会において検討を行った。今後の推進において, 調査, 啓蒙活動を行ってもらう生保, 信託会社を選ぶため, 各支部にその推薦をお願いしてある。
- ④協会バッジの作成について (大竹企画委員長)
バッジの見積りが出たので, よろしくご検討願いたい。
(会長案も出されたので, 比較検討する事になった。)
- ⑤メーカー商社等の, 建機レンタル業界参入問題について, 経過報告と対策 (経過報告要旨)
小松製作所の建機賃貸業界参入の動き(会報22号に掲載)に続き, 日産機材の子会社であるリースサービスが, 岩手地区において進出を図っているのではないか, との報に接した。本部としては, 可能な限り現地での話し合いによる解決を要請中のところ, その後話し合いの気運醸成, 坂井会長及び松田専務理事の仲介もあり, 現地においてお互いに協調して商売を行う事で, 一応の解決に至った。
現在静岡地区において, ユナイリースが新たな進出を図っており, 静岡リース協との間に摩擦が生じている。
(審議内容要旨)

出席した理事から活発な意見が出されたが、各地域の実情の相違、問題の捉え方の違いなどにより、さまざまな角度からの討議が行なわれた。大筋は以下の通り。

“メーカー・商社等と言っても、大手の場合とはかく、中小の場合は、我々の仲間でもあるわけで、一律に論じる事はできない。又、メーカー・商社系列の賃貸業者にしても、当協会の会員として長年の実績がある者も多く、それを無視しての強硬措置は、事態を紛糾させるだけではないか。あくまで話し合いを基本とすべきである。”

これに対する反論は次の通り。

“メーカー・商社系列業者の既存店舗についてまで云々する訳ではない。又、話し合いで解決すればそれに越した事はない。しかし、現在の厳しい経済状況を考えると、この様な動きは今後も生ずるであろう。これに対し協会としては、あくまで進出を阻止する立場から統一見解を示し、毅然とした態度で臨む必要がある。つまり、今まではこのような進出は済し崩し的に半ば黙認されていたが、今

後は許してはならない。”

問題が重大かつ複雑なため、本理事会においては、協会としての基本姿勢について結論を得るには至らなかった。そこで当面の具体的対応策として、坂井会長が以下の提案を行った。

① ユナイリースの浜松地区進出問題については、静岡リース協において、更に話し合いを続けてもらう。本部としては、話し合いのための援助は惜しまない。

② 賛助会員に対し、全建リース協として、文書により建機賃貸業界参入を自重してもらう様、申し入れを行う。

③ リース協会及び構造改善事業への理解と協力を呼びかけるため、懇話会を開催する。(協会側の出席者は、常任理事及び理事中の希望者とする。)

上記の会長案については、満場一致で承認された。

最後に、全建リース協としては、構造改善事業実施当初の重要時期でもあり、メーカー商社等の建機賃貸業界参入について、基本的に反対する旨申し合わせた。

山内前会長 大臣表彰



(社)全建リース協前会長山内鹿蔵相談役は、7月10日建設省において、水野建設大臣より表彰を受けられた。氏は昭和34年に三明興業株式会社を設立し、自社製コンペヤーの賃貸業を営み現在に至っている。協会の設立当初より、その育成に尽くされ、今回の表彰も、その長年にわたる建設機械器具賃貸業界への功労によるものである。



第31回理事会

日時 昭和59年10月12日(金)

PM 2:20 ~ PM 5:15

場所 ホテル上田館 会議室

長野県埴科郡戸倉町3055

出席者 全建リース協役員 37名 (出席25名
委任状12名)
長野リース協会員がオブザーバーとして出席した。

議事

(1)開会の辞

小宮山理事(長野リース協会長)

(2)理事会成立報告 松田専務理事(本部)

定款24条により理事会が成立した旨、報告を行った。

(3)会長挨拶 坂井会長(中部)

(4)報告事項

(1)割増償却について

(2)入会届、会員之証について

小俣副会長(総務委員長)

(3)低騒音型建設機械の指定について

木村常務理事(本部)

(4)メーカー、商社との懇話会について

松尾常任理事(渉外委員長)

(5)建災防主催による建設機械安全対策調査
研究発表会について

松田専務理事(本部)

(5)審議事項

(1)議長選出

定款第23条第2項により、坂井会長が議長に選出された。議長は、大島常任理事(新東京)、橋本常任理事(神奈川)を議事録署名人に選任した。

(2)議案

1号 登録制度推進委員会(仮称)の協会代表委員候補者について

松尾常任理事(渉外委員長)

委員候補者として石井常任理事、橋本常任理事、小林(鈴)参与を推薦する事で承認された。

2号 59年度構造改善計画実施状況報告及び構造改善計画変更(60年度計画)に係る調査実施について

木村常務理事(構改専門委員長)

橋本常任理事（調査委員長）

今後の実施予定について説明を行なった。実施予定案については承認された。

3号 可発委員会及び可搬形発電機整備技術委員会設置について

桑原副委員長（可発委員長代理）
可発講習会制度準備に関して、進捗状況の説明を行ない、今後早急に講習会の実現を図る旨承認された。

4号 厚生年金基金について

野口副会長（福利厚生委員長）
厚生年金基金導入におけるポイントについて説明の後、坂井会長が補足的解説を行なった。その後、8月に実施したアンケートの集計結果が発表され、基金受託予定会社として8社を選び、承認された。

5号 臨時理事会の開催について（59年度構改実施状況報告書及び構改計画変更等の承認について

木村常務理事（構改専門委員長）

明年春を目途として、臨時理事会を開催し審議を行う旨、承認された。

6号 全建リース協バッジ、企画副委員長交替等について

大竹常任理事（企画委員長）
西垣勝也氏（新東京）を副委員長にする事で承認された。バッジに関しては、アンケート結果を踏まえて製作準備を進める。その他、最近の協会運営について若干の要望、提案を行った。

7号 ①流通委員会について（報告）

石井常任理事（流通委員長）
②長野地区における、メーカー商社のレンタル業界参入の動きについて

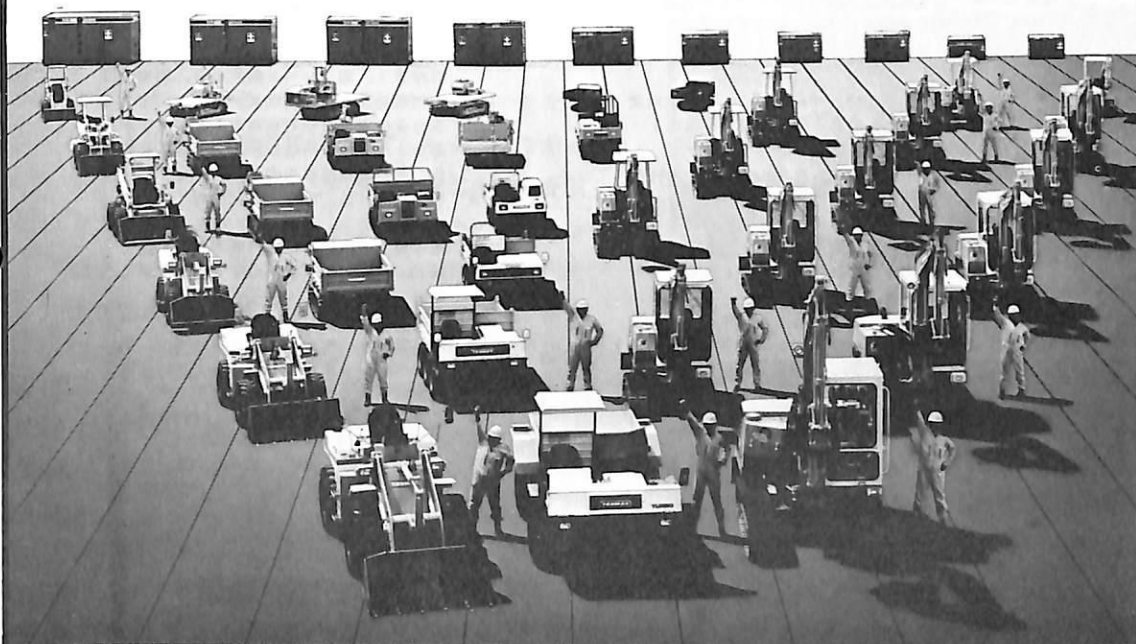
小宮山理事（長野）

(6)閉会の辞 野口副会長（中国）

以上をもって本理事会は滞りなく終了した。

世界戦略No.1シリーズ(バックホー・ホイールローダ)完成記念キャンペーン実施中/ 期間:9月21日~11月20日

良いメカ お届けします。 Beautiful Machines YANMAR 世界へ、技術が広がる。パワーが広がる。



世界戦略バックホーYBNo.1シリーズ
国際サイズの
スーパーキャビン。
YB301C



●エンジン出力:25ps ●標準バケット容量:0.12m³
●最大掘削深さ:2.78m

ヤンマー-グローバルバックホー

小特で最大の
ホイールローダ登場
11tダンブに対応。
Y41WA



●エンジン出力:38psターボディーゼル
●標準バケット容量:0.5m³ ●常用荷重:900kg

ヤンマー-ホイールローダ

スーパー6輪車
スピントーン/緩旋回/
自在のETドライブ。
YFW30DW



●エンジン出力:24ps
●最大積載量:3000kg

ヤンマー-ホイールキャリア

ヤンマー建設機械は、豊富なシリーズを取り揃え、あらゆる用途に対応しています。
▶バックホー/標準バケット容量:0.06~0.30m³(9機種) ▶キャリア/積載能力:300~3000kg(19機種) ▶ローダ/標準バケット容量:0.14~0.50m³(6機種) ▶ハンドドーザ
排土量:0.03m³(1機種) ▶発電機/発電容量:0.4~750kVA(32機種) ▶空冷ディーゼル発電機/発電容量:1.7~3.05kW(2機種) ▶空冷ディーゼルポンプ/揚水量:
900~1400ℓ/min(2機種) ▶ウエルダ/溶接能力:1.6~6.0mmφ(8機種) ▶ポンプ/揚水量:350~1000ℓ/min(6機種) ▶パワーユニット/連続定格:11~116ps(6機種)

ヤンマー建設機械

●カタログご希望の方は、本社・宣伝部 (全国建設機械器具リース業協)まで。 ヤンマー-ディーゼル株式会社 (本社)大阪市北区茶屋町1番32号 〒530 TEL(06)372-1111(代) (支社)東京・支店)札幌・仙台・名古屋・大阪・高松・広島・福岡



協会の活動

59/4~59/8

- 59. 4.23 建設省, 中小公庫, 国金公庫, 商工中金
へ59年度資金調達計画提出(木村常務
理事)
- 4.24 中小公庫59年度資金調達計画説明(木
村常務理事)
- 59. 5.4 59年度予算打ち合わせ(本部事務局)
- 5.7 建専協定例懇談会(松田専務理事出席)
- 5.8 財務小委員会開催, 59年度予算打ち合
わせ
- 5.9 会計監査(中沢公認会計士), 建設産業
振興担当官会議(松田専務理事出席)
〔建設省大会議室〕
- 5.10 商工中金との打ち合わせ(松尾, 木村理
事)
- 5.15 静岡重機総会(木村常務理事出席)
- 5.17 日本建設機械化協会総会, 35周年祝
賀会(木村常務理事出席)(東京プリ
ンスホテル)
- 5.21 登録制度に対する要望書を建設省に提出
(松田専務理事), 会計監査(橋本監事)
- 5.23 常任理事会開催, 茨城支部総会(木村常
務理事出席)
- 5.25 建設広報協議会総会(麹町会館)(松田
専務理事出席)
- 5.30 第30回理事会, 第11回定期総会(池
之端文化センター)
- 59. 6.4 建機賃貸業界進出問題に関し, 日産機材
来協
- 6.5 厚生年金基金講演会(松田専務理事出席)
- 6.6 構造改善融資変更届に関し, 建設省へ出
向(松田専務理事)
- 6.7 建専協関係打ち合わせのため, 全地連事
務局へ出向(松田専務理事)
- 6.8 公益法人協議会第14回総会(矢藤出席)
- 6.12 合同委員会開催。建機賃貸業界進出問題
に関し, 日産機材との話し合い
- 6.13 第31回理事会打ち合わせのため長野支
部手塚事務局長来協。割増償却関係打ち
合わせ(松尾, 酒井, 木村理事)
- 6.15 公共投資推進議員懇談会(在京, 神奈川
役員, 本部事務局)(自民党会館8Fホ
ール)
- 6.18 委員長会議関係打ち合わせのため, 坂井
会長, 野口副会長来協
- 6.21 構造改善, 可発委員会関係打ち合わせの
ため建設省, 通産省, 中小企業庁, 中
小企業事業団へ出向(松田専務理事)
- 6.23 建機賃貸業界進出問題に関し, 日産機材
より回答受領
- 6.25 可発委員会関係打ち合わせのため, 桑原
可発小委員長来協
- 6.27 割増償却について打ち合わせのため, 建
設省へ出向(木村常務理事)
- 6.29 中小企業近代化促進団体協議会総会出席
(松田専務理事)
- 59. 7.2 建専協推薦, 村田敬次郎衆議院議員講演
会(松田専務理事出席)(東京プリ
ンスホテル)
- 7.3 分野協10周年記念総会(松田専務理事
出席)(九段会館)
- 59. 7.6 可発委員会に関し建設省, 労働省, 中小
企業庁, 日本建設機械化協会へ出向(松
田専務理事)
- 7.7 可発委員会関係打ち合わせのため, 桑原
可発小委員長来協
- 7.10 山内相談役大臣表彰
- 7.11 可発講習会説明のため, 通産省資源エネ
ルギー庁訪問(桑原, 柏木委員, 松田専
務理事), 福井リース協同組合, 割増償
却説明会(木村常務理事出席)
- 7.12 五社会出席(松田専務理事)(筑波学園
都市), 福井協同組合設立総会(坂井会
長, 木村常務理事出席)
- 7.13 石川リース協, 割増償却説明会(木村常
務理事出席)
- 7.16 建専協第1回総会, 定例懇話親会(霞ヶ
関ビル, 東海大学校友会)(松田専務理
事出席)
- 7.18 可発関係打ち合わせのため, 建設省, 労
働省労基局へ出向(松田専務理事), 千
葉県ブロック割増償却説明会(木村常
務理事出席)
- 7.20 可発関係打ち合わせのため, 労働省技能
振興課へ出向(松田専務理事)
- 7.23 日産機材, リースサービスと宮城, 青森
支部の打ち合わせ(坂井会長, 松田専
務理事出席)
- 7.24 九州支部理事会, 割増償却説明(木村常
務理事出席)
- 7.26 可発関係につき, 日本内燃発電設備協
会と全建リース協話し合い(小林健, 桑
原委員, 松田専務理事出席)
- 7.27 全国事務局長会議, 第1回福利厚生委員
会開催
- 7.30 中部リース協割増償却説明会(木村常
務理事出席), 長野支部, 在京メーカー商
社訪問のため来協
- 7.31 構改関係その他打ち合わせのため, 成城
大学庄先生来協
- 59. 8.2 可発関係について, 竹中工務店, 大成建
設と打ち合わせ(松田専務理事)
- 8.3 中小企業庁幹部歓迎会(松田専務理事
出席)
- 8.4 静岡リース協, 割増償却説明会(木村常
務理事出席)
- 8.6 可発関係について打ち合わせのため, 桑
原氏来協
- 8.7 リース賠償保険打ち合わせのため, サン
ター来協
- 8.8 可発小委員会, 可発整備技術委員会開催
- 8.10 賛助会員関係打ち合わせのため, 三橋部
長来協
- 8.14 建専協関係打ち合わせのため, クレーン
協会海老原専務理事来協
- 8.21 可発幹部会開催(福山, 三瓶, 内田, 柏
木, 桑原, 玉井, 松田各氏出席)
- 8.24 可発関係打ち合わせのため, 建設省, 労
働省, 日本建設機械化協会訪問(松田専
務理事)
- 8.27 臨時理事会開催

賛助会員懇話会開催

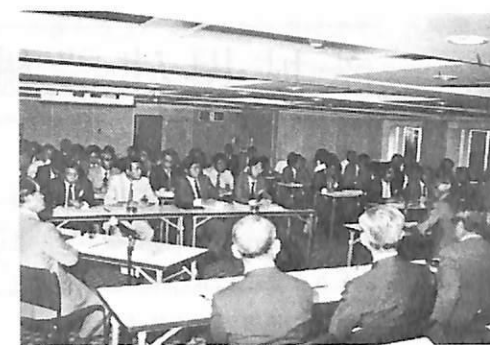
構造改善事業による協会活動の活発化により、
賛助会員各位との関係も次第に深いものになりつ
つある。従来から、賛助会員は各支部単位で加入
して頂いている。そのため、平素から賛助会員の
方々にはいろいろな面でお世話になっておりなが
ら、本部との直接の接触は必ずしも密ではなかつ
た。そこで、賛助会員との緊密な意思の疎通を図
り、構造改善事業の推進により一層のご協力をお
願いするため、協会本部主催による賛助会員懇話
会を開催した。概要は下記の通りであるが、建設
省の担当係長のご出席も賜り、中身の濃いものと
なった。今後も年2回程度開催の予定である。

日 時 昭和59年9月26日(水)
PM2:30~PM5:00
場 所 東京グリーンホテル淡路町
出席者 賛助会員28社(37名)
協会理事17名
来賓 建設省建設経済局建設振興課

細貝係長

概 要

1. 開会の辞 阿部副会長(宮城リース協)
2. 会長挨拶 坂井会長(中部リース協)
3. 来賓挨拶 細貝係長(建設省)
4. 構造改善事業について
木村常任理事(事務局)
5. 出席者自己紹介
6. 質疑応答
 - メーカー・商社等の賃貸業界参入問題
 - アウトサイダー業者への対応
 - 過当競争によるダンピングへの対処
 - 構造改善事業の進捗状況
 - その他
7. 賛助会員各位へのお礼の言葉 坂井会長



熱心な会場風景



来賓のご挨拶・建設省建設経済局建設振興課
細貝係長殿

- 8 賛助会員を代表して 三橋茂夫(酒井重工業)
- 9 閉会の辞 中村副会長(神奈川リース協)

茨城県建設機械リース業協会

茨城県南地区は、学園都市建設及び科学万博会場建設と、公共事業が継続しており、確かに県北地区より活気があります。しかし学園都市建設工事については、第3期工事がほぼ終了しており、科学万博会場建設についても、主要な工事はほとんど終了しています。ブルドーザー、油圧パワーショベルをリース機のメインにしている会員は皆科学万博開催以後をどのように乗り切るか、それぞれ頭痛の種となっていることと思われま

す。学園都市及び科学万博建設という大工事をあてこんで、大手リース業者の殆んどが土浦及びその周辺地域に営業所を設置しております。もちろん県内の業者の多くも同地域に支店を設け、その総数は県南地区だけで40社以上にもなるものと思われま

す。そのため、需要を上廻る供給態勢となり、ダンピング、雨天の場合のカウント・カットと、種々の悪影響が常習化する傾向にあります。

新東京建設機械リース業協会

この様な状況のもと、昨年11月急拠リース業協会設立の動きが起り、発起人会の2回の会合を経て、12月9日茨城県建設機械リース業協会の設立となり、同時に全建リース協のお仲間に入れて頂いたわけです。設立総会、理事会、役員会、賀詞交換と会合の機会を持つ事により、お互いにダブルリースの道も開け、リース価格も自然と正常化されつつあります。

つくば万博の開催中は道路も規制されるであろうし、いずれにしても工事量が激減することが予想されますので、構造改善事業による体質改善は勿論、今後の厳しい状況をどう乗り切るか、各々が真剣に取り組んでおります。大きな公共事業を抱え、好況に湧いているであろうとお考えの方も多と思いますが、各社が自助努力によってどの様に生き残るか、少なくとも協会員は相互扶助によって、全員が不況を乗り切る事を祈念しております。

近隣で商売していても、普段はほとんど相互のコミュニケーションがない。これでは構造改善の精神である、中小企業者相互の協力による近代化は図れない。そこで、構造改善の第一歩は話し合いから、というわけで、役員に多大なお骨折りを願ひ、地区ごとの懇談会を

開催している。

これは、今までの協会主催の会議とは異なり、地区内の会員に気軽に集まってもらい、特に内容も定めず、大いに雑談をしてもらおうという主旨

の会である。

今後も地道に回を重ねる事により、会員間の情報交換の場とすると共に、協調意識の強化を図りたい。

神奈川県建設機械リース業協会

神奈川県支部では事業計画の一環として企画部、研修部等がそれぞれスポーツ、レクリエーションや各種講習会を実施しました。

企画部(部長・大竹義雄)では去る7月8日(日)に二宮海岸で地曳網大会を開催しました。

これは会員の親睦を深めること、会員従業員家族の慰労をかねて行ったもので、ハガキによる申込人数は230名を超えたが、当日は朝からあいにくの雨模様。にもかかわらず参加者は大人が120名、子供80名と多数の参加を得て、浜辺では午前中に二回も曳き網が行なわれ、その他抽籤会や、西瓜わりなどが行なわれ盛況裡に終了しました。

尚、企画部ではこれからも各種の行事を予定しております。

研修部(部長・風間英夫)では労働安全衛生法に関するローラ運転講習会を酒井重工業(株)の後援を得て実施しました。

第一回は7月28日(土)に国電根岸駅前の業業会館で実施したところ、好評を得ましたので第二回目を希望の多かった9月2日の日曜日に実施しました。

受講者は第一回、二回とも約40名で会員80名が熱心に勉強会に参加し、講習終了証の交付を受けました。



二宮海岸の地曳網



ローラ運転講習会

大阪建設機械リース業協同組合

構造改善事業のスタートに伴い、同事業の目標達成のためには、従来にも増して組合組織体制の強化と協調体制によって、一致団結の実をあげていくことが大切です。このような視点から、別掲組織図の通り、電機機器委員会～軽機第二委員会の6委員会を設置し、今後の組合活動の支柱にすることとなりました。

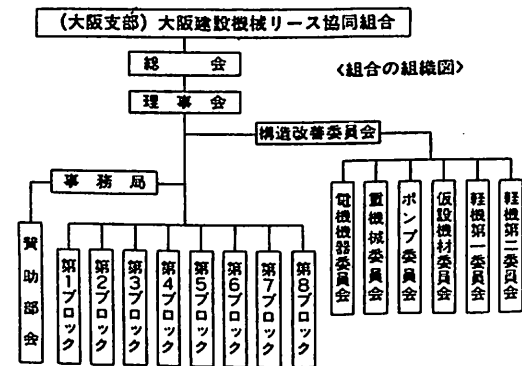
各委員会は2カ月ごとに開催し、構造改善委員会と連繫、調整をとりつつ、構造改善事業の円滑な推進を図ります。それとともに、各委員会ごとに価格面などの経営上の問題提起と対応策の検討のほか、情報交換の重要な場とする方針です。

各委員会とも、すでに7月に第一回の会合を開き、すでに活動を開始しており、労働安全衛生教育の一環として安全管理の講習会を開催したほか事業内自主検査者講習、3トン以上の車両系建設機械運転講習などの実施計画を進めています。

委員会名と実施予定事業は以下の通りです。

- 電機機器委員長 ……ディーゼルエンジン自動車整備士講習
可搬形発電機整備技術者講習
低騒音型建設機械の普及促進
- 重機械委員会 …… 特定自主検査資格取得講習
- ポンプ委員会 …… 経営者研修
労働安全衛生教育
- 仮設機材委員会 …… 労働安全衛生教育
スポーツ大会

- 軽機第一委員会 …… メーカー、商社の新商品説明会
整備技能士検定受験準備講習
低騒音型建設機械の普及促進
- 軽機第二委員会 …… ガソリンエンジン自動車整備士講習



兵庫県建設機械リース業協同組合

厚生年金基金制度第2回研修会開催

兵庫支部においては、年金基金制度に関して、昨年11月17日年金コンサルタント米積昌志氏等を講師とし、第1回研修会を開催した。この研修会により、基金制度に関する一応の理解を得られたが、本年7月27日、協会における福利厚生委員会の基金制度の説明に鑑み、組合員に一層の理解を深めてもらうため、去る8月7日午後1時より、神戸市立総合福祉センター会議室において第2回研修会を開催した。講師として第一生命及び明治生命の担当者のご出席を頂いた。盆休み明けであり、参加会員数が多少前回より減ったのが

残念であったが、一応の予備知識があるので、説明より質問に比重をかけ、時間一杯文字通り熱心な質疑応答がなされた。

目下前後2回の基金研修会についてのアンケートを集計中である。ちなみに8月末日までに基金の受託予定機関を推薦する様にと、福利厚生委員会より要請があったが、ぜひ我社を受託金融機関にと、本店をはじめ支店からも支店長が来られ、応接に暇もない日が続いた。いかに厚生年金基金が生保、信託各社にとっても魅力が大きいものであるかを切々と感じさせたことであった。

..... 会員章の申し込みについて

(見 本)

前号(22号)でお知らせ致しました会員章は、すでに制作を終了し、支部を通じて会員の皆様のお手許に達している事と存じますが、追加注文も受け付けておりますので、ご利用ください。

注文要領 社名、会員番号、枚数を確認のうえ、支部を通じてお申し込みください。

価 格 当分の間会員渡し1枚5,000円で受け付けております。(注文枚数により、今後値上げさせて頂く場合がありますので、ご容赦ください。)

なお、制作に多少時間がかかりますので、ご了承ください。

社団法人全国建設機械器具リース業協会

会員 之証

支部 建設機械リース業協会
会員登録番号第 号

大きさ: 88 cm × 18 cm

材 質: アクリル

安全シリーズ

賠償事故事例・対策 II

AIU保険会社

—はじめに—

リースした機械の整備不良が原因で災害が発生すると、一体リース会社にはどのような責任が課せられいくらの賠償金を負担しなければならないのか、また事故再発防止の為に対策はどうすればよいか。

今回は実際に発生した災害を取り上げて、考えてみる事にします。

被害者は災害発生後、死亡したことにより、リース会社は、約1,000万円もの賠償金を用意したケースです。

—災害概要—

Aリース会社は、昭和55年トンネル工事を請負ったB建設会社にコンクリート・ポンプをリースした。

B建設会社の従業員であり、今回の災害の被害者であるCは災害発生当日、コンクリート・ポンプにつながる圧力パイプを支える支柱の側に立ち、

エアバルブの操作を始めた。

その時、支柱の上側にあったパイプと、圧力パイプとを締めつけていた鋼鉄製のU字型ベルトが圧力パイプの振動に耐えかねて破損した。

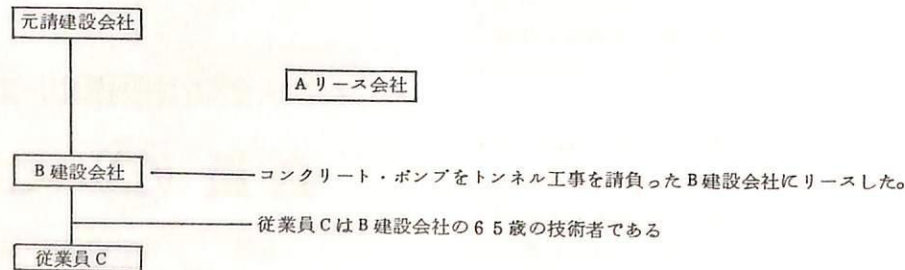
その結果、圧力パイプと結ばれていた支柱上側のパイプが飛び躍ね、側で作業をしていたCの腹部を直撃した。

Cは災害発生日より4日後の7月8日、内臓破裂・災害のショックによる急性心不全で死亡に至った。

—災害発生原因—

災害発生原因は調査によりますと、パイプを締めつけていたU字型ベルトの規格・強度にありました。

このベルトはコンクリート・ポンプの純生部品でなく、Aリース会社で純生部品損傷後、鋼板をガスバーナーで切断し、加工したものでした。



* 災害発生日時
昭和55年7月4日
午前10時頃
* 従業員Cの死亡
昭和55年7月8日

鋼板を打ち抜きでなくして、ガスバーナーを使用し、切断、加工した結果、鋼板の強度が変化し、25Kg/cm²という圧力・振動により破損したものと判断が下されました。

—損害額—

さて、Aリース会社はこのような災害で、どれ程の賠償金を従業員Cに用意しなければならなかったのでしょうか。遺族に対する慰謝料や、本人が働いていたならば得たであろう収入に対する逸失利益につき、自賠責の認定に基づくと同様の算出を行ない、今回のケースでは約1,800万円となりました。内訳は次の通りです。

治療費	1,000,000
看護料	20,000
諸雑費	2,400
葬儀費用	400,000
収入損失	33,240
慰謝料	703,500
逸失利益	1,016,000
	¥1,865,000

過失相殺 企業責任45%
↓
¥1,051,914

なお、今回の災害の直接原因者であるAリース会社の責任の他に、B建設会社にもコンクリート・ポンプの使用にあたり、安全配慮義務違反があると認定された。その為、企業の責任も一部追及され、過失相殺が45%適用されました。(ですから、Aリース会社は約1,000万円の賠償金を負担した事になりました。)

—災害予防対策—

予防対策として、あれこれ考えられますが、本ケースの場合には何よりも次の事項が考えられると思われれます。

* リース機械の部品調達体制の確立

部品損傷の頻度が高い為、部品調達が間に合わず、中古部品、代用部品等をリース機械に装着する場合は、過去の災害をみても多い様子です。

本ケースも、純生部品さえ装着すれば発生を防げたかもしれないのです。市販部品を購入した場合、1万円程度の出費で済んだとも言われています。明らかに部品調達が間に合わず、代用品を装着したと推測されます。今一度、各社におきまして、部品調達体制をチェックし、実情に即応出来る体制を確立するよう心掛ける事が必要となってくると思われれます。

* 社内体制の不備や一万円の出費を惜しんだ為に、その1,000倍もの賠償金を負担していたのでは、企業経営を苦しめる事ともなりかねません。

* 是非、体制のチェック、確立を至急された方がよろしいかと思われれます。

その他には……

- * 機械操作上の注意書の作成。
- * 機械の点検リストの作成。
- * 機械の稼動状況(いわゆる調子。)の顧客への情報提供。
- * 顧客訪問による機械の点検。

……等々が考えられると思われれます。

—最後に—

本ケースのようなリース機械の整備不良による災害は、リース会社に多額の賠償金の用意を強いる事になります。

また同時に、顧客の従業員をも傷つけていますので労働災害を発生させる事にもなり、顧客に対して多大な迷惑をかける事になります。

現代は、「持つ時代から貸りる時代」とも言われ、リース業界は社会的にも注目されている産業です。

それ故、異業種からの新規参入も相次ぎ企業間競争が激化して来ています。

こうした状況下で企業間競争に打ち勝つ為には、単に顧客の要請に応え機械をリースするだけでなく、災害を防ぐ為の安全をもリースする必要があるのではないのでしょうか。

それが最終的に顧客の信用を勝ち得、企業経営を発展させる事につながるのではないのでしょうか。

(N・H)

各地区協会に協力する賛助会員(五十音順)

会員各位のご支援・ご利用をお願い致します。

(社)全建リース協

- | | | | |
|-------------------|----------------|-----------------|-----------------|
| アイム電機工業(株) | 久保田鉄工(株) | (株)鶴見製作所 | 福島ヨコハマタイヤ(株) |
| アイムポンプ(株) | 九州建設機械販売(株) | (株)ツルミポンプ | ブリヂストン化工品北海道(株) |
| 愛知車輛(株) | クリステンセンマイカイ(株) | 鶴見第二(株) | ブリヂストン工業用品販売(株) |
| 青森建設機械(株) | (株)栗林商会 | デンヨー(株) | フモト産業(株) |
| 青森ヤンマー(株) | 建設機械産業(株) | 東海小松販売(株) | 古河鋁業(株) |
| 朝日電機(株) | 建設機械調査(株) | (株)トウカイポンプ | 古河さく岩機販売(株) |
| 有光工業(株) | 興銀リース(株) | 特殊電機工業(株) | 北越工業(株) |
| 石井ローラー製造(株) | 光洋機械産業(株) | 東京いすゞ自動車(株) | 墨水機械販売(株) |
| 石川島播磨重工業(株) | 小松カミンス販売(株) | 東京小松小型建機(株) | (株)北伝 |
| 伊藤忠建設機械販売(株) | (株)小松製作所 | 東京産業 | 北陸ヤンマー(株) |
| イトマンスチールチェーンソウ(株) | 酒井重工業(株) | (株)東京フレシキブル | 北海道久保田建機(株) |
| 井上鉄工(株) | (株)桜川ポンプ製作所 | シャフト製作所 | 北海道建設機械販売(株) |
| 茨城TCM(株) | (株)サンティ | 東久販売(株) | 北海道小松販売(株) |
| イワフジ工業(株) | 三和機材(株) | 東空販売(株) | 本田技研工業(株) |
| (株)インシュアランスサービス | (株)シバタ | (株)トーケン | 丸紅建設機械販売(株) |
| 上尾運送(株) | ジャパンハックス(株) | (株)東北加藤 | 三笠建設機械(株) |
| AIU保険会社 | 昭和リース(株) | 東北建設機械販売(株) | 三笠産業(株) |
| (株)荏原製作所 | 神鋼建機販売(株) | 東北クボタ建機(株) | 水島ゴム工業用品(株) |
| (株)大阪クボタ | (株)信州クボタ | 東北ティ・シー・エム(株) | 三井物産機械販売(株) |
| (株)大阪精密電機工作所 | 新ダイワ工業(株) | トーマン建機販売(株) | 三菱重工業(株) |
| 大阪発電機(株) | 新広島いすゞ自動車(株) | 東洋さく岩機販売(株) | 三菱農機(株) |
| (株)太田廣 | 新明和工業(株) | 長岡技研(株) | 宮城小松販売(株) |
| 太田部商工(株) | 新菱東北重機(株) | 楡崎産業(株) | (株)明和製作所 |
| 岡田建機 | 伸和機械(株) | 日協産業(株) | (株)守谷商会 |
| オカダ鑿岩機(株) | スチールジャパン(株) | 日工(株) | (株)森山電機製作所 |
| 加藤ポンプ製造(株) | 正興製作所 | 日産機材(株) | ヤンマーディーゼル(株) |
| 川口機械産業(株) | 西部小型建機販売(株) | 日熊工機(株) | 湯浅商事(株) |
| 川島商事(株) | 大旭建機(株) | 日平産業(株) | 油谷重工(株) |
| 川鉄機材工業(株) | (株)タイセー | 日本車輛製造(株) | ユニック東北販売(株) |
| 関西小松小型建機(株) | ダイハンディーゼル(株) | 西関東小松販売(株) | ヨコハマゴム工業品 |
| (株)北川鉄工所 | ダイナバック渡辺(株) | 林バイブレーター(株) | 北海道販売(株) |
| 北日本小松販売(株) | (株)多田野鉄工所 | 日立建機(株) | ラサ商事(株) |
| 北村商事(株) | 中部森山電機(株) | 広島ティ・シー・エム(株) | (株)ワキタ |
| キャタピラー三菱(株) | ツバコー菱重建機販売(株) | 広島トヨタフォークリフト(株) | |

Hydro Jet Cleaner & Hydro Tester



トラック足廻り洗浄



メタルフォーム生コン剥離



重機の泥剥がし



重機の塗装剥ぎ



ビル高所揚水/飲料水用



パイプの洗浄

高圧洗浄、剥離、薬注、揚水、各種水圧テスト用に!!

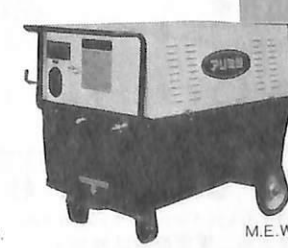
—ハイドロジェットクリーナー—
(高圧洗浄機)

0~700kgf/cm²
(マッハ1.1の流速)
116機種

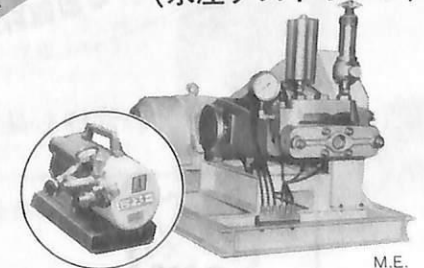
—ハイドロテスター—
(水圧テストポンプ)



単相タイプ30kgf/cm² M.E.W.



SWHPシリーズ150kgf/cm² M.E.W.



0~1,000kgf/cm² M.E.

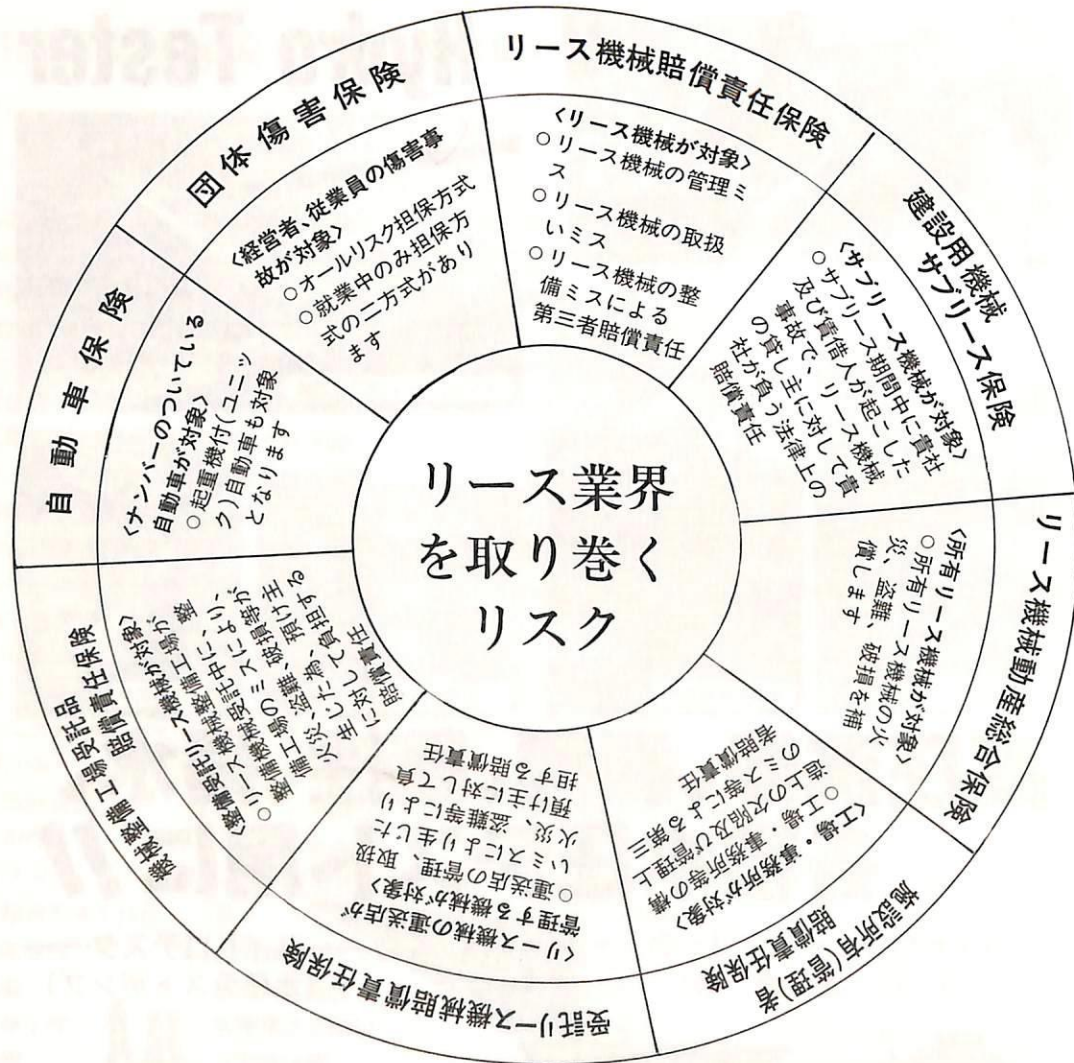
M:モートルタイプ E:エンジンタイプ W:給水タンク付

お問い合わせは(本社、営業所、出張所共に)第2営業部まで御連絡下さい。各種テスト機を用意してお待ちしています。

創業以来61年の技術と経験で奉仕する
有光工業株式会社
本社 〒537 大阪市東成区深江北2丁目3-21
TEL06(976)8181(大代)

東京営業所 TEL03(254)0855(代)
九州営業所 TEL092(925)7696
仙台営業所 TEL0222(59)4093
営業所 札幌・大宮・松本

リース会社に必要とされる保険



まだ、ご存知ない会員の皆様も是非所属協会または下記へお問い合わせ下さい。

引受保険会社 AIU 保険会社
(エイアイユー インシュアランス カンパニー)
赤坂支店：東京都港区赤坂3-1-2
TEL 03-(583)-1121

取扱代理店 株式会社 サジテイ

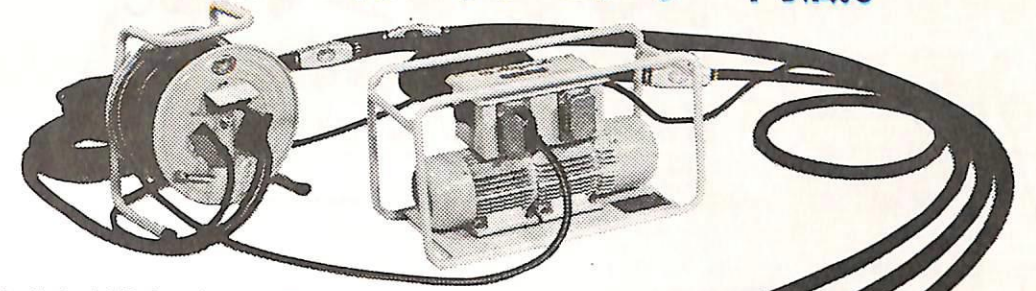
横浜：横浜市中央区山下町2(産業貿易センタービル2F)
〒231 TEL045-662-8478

東京：東京都渋谷区渋谷1-13-9(タクギンビル6F)
〒150 TEL03-409-1421

大阪：大阪市北区角田町8-47(阪急グランドビル16F)
〒530 TEL06-316-1541

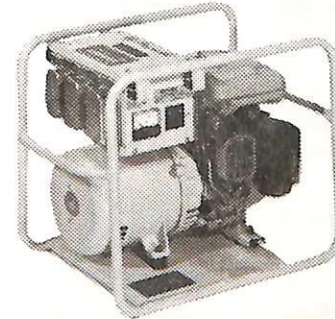
軽くて強い黒のシリーズ

焼損防止付ハヤセンサー内蔵。



悪条件を克服する全閉型コンバータコードリールとの組合せにより、抜群の作業性を発揮。

コンクリート締固めの豊富な現場経験に基づき、作業性のより一層の向上を追求して改良された、48Vシリーズ・インナーバイブレータ。焼損防止付センサーを内蔵し、軽量化がなされ、振動部も黒に一新。専用の周波数変換機(全閉型コンバータ)、バイブレータ3台取付けられるコードリールとのシステム使用により、どのような条件下での作業にも、安全と生産性向上に貢献します。



パワーアップ!!

インナーバイブレータの専用電源として好評の高周波エンジン発電機。出力がさらに向上して、バイブレータの能力を最大限に活かします。

20A強力ギヤードモータ搭載。

大口径、小口径の穿孔が可能で二段変速装置付。

ハヤシのダイヤモンドドリルHCD-W型は、強力なモータ、高い操作性を有した送り機構、精度・耐久性に優れたダイヤモンド・ビットにより、硬いコンクリートに対して、すばらしい穿孔能力を発揮します。しかも、二段変速装置が付いて、大口径、小口径、どちらの穿孔作業もこなします。



林バイブレーター株式会社

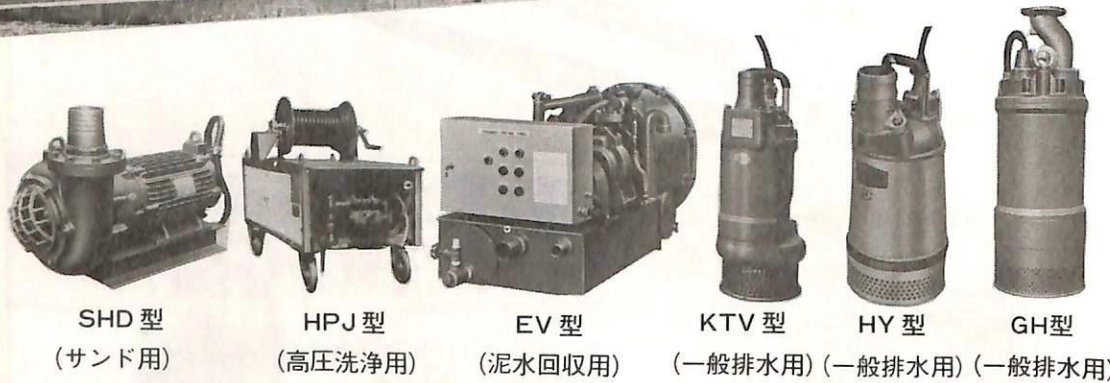
本社・東京支店 〒105 東京都港区浜松町1-17-13 ☎03(434)8451(代)
大阪支店 〒564 大阪府吹田市江の木町29-8 ☎06(385)0151(代)
工場 〒340 埼玉県草加市稲荷町1558 ☎0489(31)1111(代)

札幌営業所 ☎011(704)0851 新潟営業所 ☎0252(86)5611 名古屋営業所 ☎052(914)3021 高松営業所 ☎0878(82)7117
盛岡営業所 ☎0196(38)6699 北関東営業所 ☎0285(25)1421 金沢営業所 ☎0762(91)6931 九州営業所 ☎092(451)5616
仙台営業所 ☎0222(59)0531 横浜営業所 ☎045(941)6741 広島営業所 ☎082(255)3677 鹿児島営業所 ☎0992(67)6611

使って安心。

フレキシブル生産システムを導入した
最新鋭工場で、高品質、高性能の
ポンプが量産されます。

京都工場



SHD 型
(サンド用)

HPJ 型
(高圧洗浄用)

EV 型
(泥水回収用)

KTV 型
(一般排水用)

HY 型
(一般排水用)

GH 型
(一般排水用)



TSURUMI PUMP

株式会社 鶴見製作所

大阪本店 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番40号 ☎(06)911-2355(代)
東京本社 東京都台東区台東4-27-4(アイデアル第5ビル) ☎(03)833-0337(代)

ツルミインダストリアル株式会社

大阪市西区南堀江4丁目9番35号 ☎(06)541-8336(代)

株式会社 ツルミポンプ

東京都台東区台東4-27-4(アイデアル第5ビル) ☎(03)833-9765(代)

●全国57の営業拠点。車で2時間のネットワークサービス。

北海道支店 ☎(011)731-8385	北陸支店 ☎(0762)43-8136	中国支店 ☎(082)293-4481
東北支店 ☎(0222)94-4107	中部支店 ☎(052)481-8181	四国支店 ☎(0878)43-5133
東京支店 ☎(03)833-0331	大阪支店 ☎(06)911-2351	九州支店 ☎(092)431-0371

新登場

スカイボーイ
AW-215TG
バケット底面高さ 21.5m
バケット積載荷重 200kg
または2名



スカイボーイ
AT-185CG
バケット底面高さ 18.5m
3.5t車級架装

先進の油圧技術で、 多彩な産業分野の 効率化を進めるタダノ。

昭和30年、国産初のトラッククレーンを開発したタダノ。

以来、豊富な経験と蓄積された技術により

タダノはつねに時代のニーズに応えた多種多彩な製品づくりに取り組んでいます。

そして、いまでは土木建設に欠くことのできない

大型トラッククレーンを始めラフターリンククレーン、ミニクレーン

高所作業に際立った威力を発揮するスカイボーイ、さらにセルフローダ、

バックホーなどを揃え、幅広い作業や用途にお応えします。

新時代、タダノは技術革新に対応しながら

最新技術を駆使した効率的な製品の開発を進めます。

スーパーセルフローダ
SS-40W
ウインチ巻上能力 4,000kg
4t車級架装

新登場

ランドボーイ
BT-60
バケット掘削力 3,700kg
最大掘削深さ 4,000mm



ラフターリンククレーン
TR-250M
最大吊上能力 25,000kg
最大ブーム長さ 28.0m+12.0mジブ



トラッククレーン
TG-1200M
最大吊上能力 120,000kg
最大ブーム長さ 50.0m+26.0mジブ



新登場

ミニクレーン
TM-50ZH
最大吊上能力 4,900kg
最大ブーム長さ 9.50m
10t-12t車架装



TADANO

株式会社 多田野鉄工所

営業本部 東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービル30F TEL 03(435)3611代表

お問い合わせ、お求めはお近くの当社支店・営業所までどうぞ。

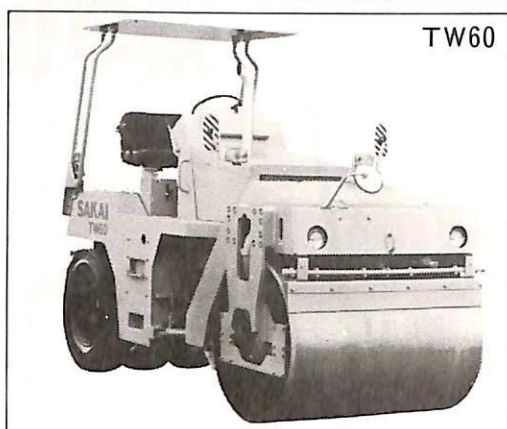
北海道(札幌)011(861)9030/帯広0155(25)6262/室蘭0143(44)0045/旭川0166(25)2817/東北(仙台)0222(57)4556
/盛岡0196(52)2248/青森0177(77)4231/秋田0188(62)0303/郡山0249(32)3513/関東(大宮)0486(41)3621/水戸02
92(24)1155/宇都宮0286(35)8555/千葉0472(42)2261/新潟0252(45)7321/福井0776(53)2561/名古屋0586(76)1181
/静岡0542(82)2117/北陸(富山)0764(31)8427/新潟0252(45)7321/福井0776(53)2561/名古屋0586(76)1181
/松本0263(35)6131/大坂06(746)8731/京都075(681)0421/和歌山0734(53)7721/神戸078(351)0371/西国(高松)0
878(39)5777/高知0888(45)0073/松山0899(43)5133/中国(広島)082(261)5266/岡山0862(23)9258/徳山0834(31)
1715/松江0852(24)7050/九州(福岡)092(411)9944/北九州093(531)2681/大分0975(32)6337/鹿児島0992(53)0008
/長崎0958(28)2766/宮崎0985(54)2843

多くの新機軸を結集した サカイの油圧式振動ローラ

優れた転圧性能・操作の容易性・快適な居住性・完全なサイド転圧



TG15



TW60



TG25

型 式	総重量	駆動・振動方式	起振力	振動数
S W 60	6400kg	全輪駆動全輪振動	低振幅3700kg、高振幅5500kg	3100 V P M
T W 60	5600kg	全輪駆動後輪振動	低振幅3700kg、高振幅5500kg	3100 V P M
S G 15	1500kg	前輪駆動前輪振動	1500kg	3200 V P M
T G 15	1430kg	前輪駆動前輪振動	1500kg	3200 V P M
S G 25	2700kg	前輪駆動前輪振動	2500kg	3200 V P M
T G 25	2500kg	前輪駆動前輪振動	2500kg	3200 V P M

酒井重工業株式会社

本社 ☎03-434-3401 〒105 東京都港区芝大門1-4-8(浜町清和ビル)

札幌営業所 TEL 011-241-8410 広島営業所 TEL 082-227-1166 海外営業本部 TEL 03-431-9971
 仙台営業所 TEL 0222-61-7211 福岡営業所 TEL 092-431-7138 技術開発部 TEL 0492-46-0761
 仙台第1出張所 TEL 0222-99-7784 名古屋営業所 TEL 052-563-0651 東京工場 TEL 0492-61-2850
 東京第1営業所 TEL 03-431-9961 大阪営業所 TEL 06-364-2012 真岡工場 TEL 02858-2-1125
 芝浦出張所 TEL 03-452-8611 茨木出張所 TEL 0726-25-1652 栗橋サービスセンター
 東京第2営業所 TEL 0485-96-3336

TEL 04805-2-1111・5151



NIKKI

愛知車輛株式会社

東京 ☎03(862)4121(代) 名古屋 ☎052(621)5112(代)
 大阪 ☎06(968)7731(代) 営業本部 ☎0487(81)1111(代)
 愛知車輛北海道販売株式会社 ☎011(665)1301(代)
 愛知車輛東北販売株式会社 ☎0222(36)0421(代)
 愛知車輛北陸販売株式会社 ☎0764(34)2181(代)
 愛知車輛中国販売株式会社 ☎082(285)0201(代)
 愛知車輛四国販売株式会社 ☎08787(4)0809(代)
 愛知車輛九州販売株式会社 ☎092(935)5353(代)

なぜ仕事がしたくなるか、はっきりした理由を書きます。
 写真④<B-240>①ブームスラバ機構です。つまり、壁ギリギリの側溝、マンホール開口部など、幅広い掘削がラクにできます。写真⑤<B-240B>①油圧ブレーカー搭載のバケット兼用です。だから1台で2役できます。写真⑥<B-240ALS>①アーム伸縮が自動です。アームピンを差し換える手間が省け、操作性がよくなりました。②30m地点で55デシベルの低騒音。とアイチのバックホー&ブレーカーは、どれを見ても働く人たちが仕事をしたい「しくみ」があるのですね。

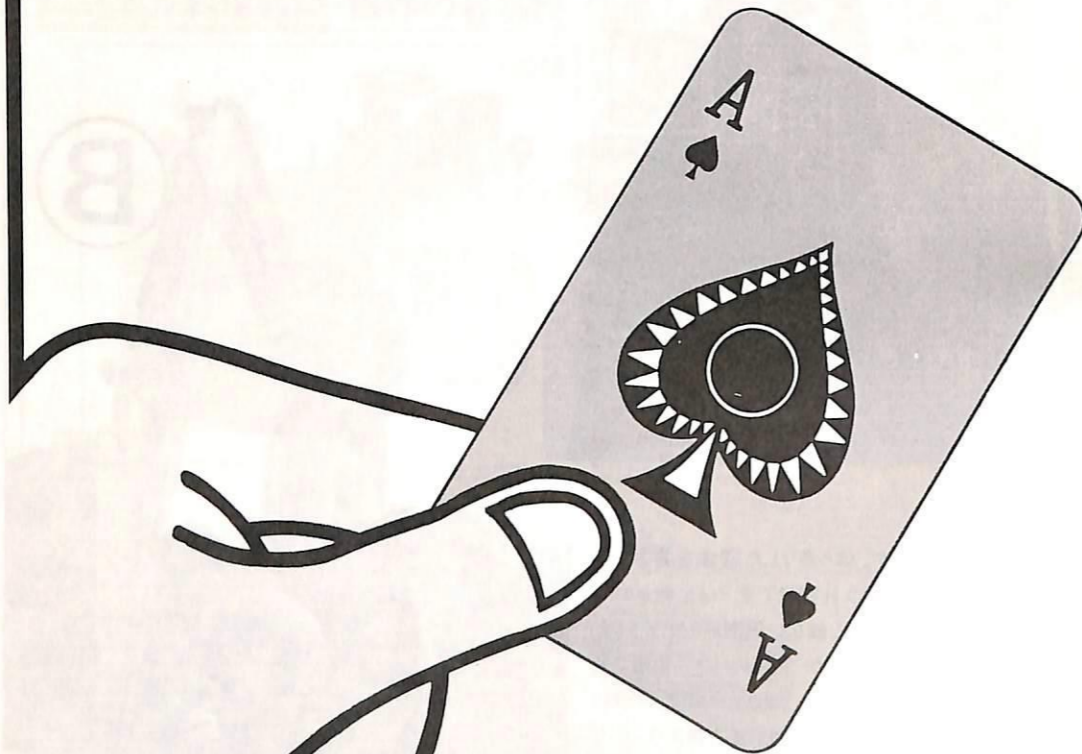


なるほど。仕事がしたくなるね。



TRUCK BACKHOE B-240ALS

確かな切り札



機器にできることは、すべて機器に任せて、人間の能力はそれにふさわしい方向に——。だからこそ、いま、効果的な設備機器の導入が強く要請されています。豊富な実績をもつ興銀リースのリースシステムこそ、即導入のための確かな切り札。ユーザーとメーカーの皆様を結ぶパイプ役としてお役に立っています。



リースで経営に弾力を

興銀リース株式会社

本社 / 〒100 東京都千代田区丸の内1-11-1 興銀・ヤンマー合同ビル TEL(03)214-6461(大代表) FAX:(03)211-6486

大阪支店 / 〒541 大阪市東区高麗橋5-1 興銀ビル TEL(06)201-3981(代表)

名古屋支店 / 〒450 名古屋市中村区名駅4-26-25 名古屋大商ビル TEL(052)582-5831(代表)

札幌支店 / 〒060 札幌市中央区北一条西5-2 札幌興銀ビル TEL(011)231-1341(代表)

仙台支店 / 〒980 仙台市一番町2-4-1 興和ビル TEL(0222)23-2611(代表)

広島支店 / 〒730 広島市中区紙屋町2-1 22 興銀ビル TEL(082)249-4435(代表)

福岡支店 / 〒810 福岡市中央区天神1-13-2 興銀ビル TEL(092)714-5671(代表)

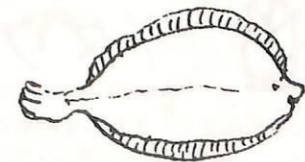
「読者アンケート結果」について

前号(22号)でお願い致しましたアンケートにつきまして、回答をお寄せ頂いた方々に深くお礼申し上げます。PR不足のためか、残念ながら回答数が数%と少なく、必ずしも会員各位の実態を反映した結果ではないかも知れませんが、それなりに興味深い結果となりました。以下、その概略をご報告致します。

- 貴社の社長の
 - 趣味 1 囲碁 2 釣 3 特になし
 - 以下、旅行、園芸、読書など
 - ゴルフ、麻雀が出てきませんが、社交上のつき合いとご自分の趣味を、区別しておられる方が多いためでしょうか。
 - 酒 1 日本酒 2 何でも 3 位はビールです
 - 睡眠時間 平均6.7時間 5~9時間の範囲でした。
 - 血液型 1 O型 2 AB型 この2種がほとんどでした。
 - タバコ 好みの銘柄は多種にわたりますが、マイルドセブンなどの軽いものが目につきます。吸わない人は約2割。
- 今後、景気がよくなると思えますか。
 - 1 あまり変わらない 45%
 - 2 よくなる 45%
 - 3 悪くなる 5%
- 会報にどのような記事を掲載して欲しいですか。
 - イ 各地のレンタル業者の動き
 - ロ 実務に役立つ記事

- 会報の発行は現在年2回ですが
 - イ 現在のままでよい 55%
 - ロ 多くして欲しい→年4回、6回など
- 構造改善事業について
 - 関心が 1 ある 67%
 - ロ ない 33%
 - 金融上の助成、割増償却などについて
 - イ 知らない 0%
 - ロ 知っている 100%
 助成、割増償却については、全員が知っていました。構造改善に無関心な方々が3割も居るのは、啓蒙不足というよりは、回答数が少ないための偏りとも考えられます。
- 希望、感想など
 - 最近、会報の製本が不完全であるとの、ご指摘を頂きました。本号より改善致しました。ご意見ありがとうございました。

他にもいろいろと有益なご意見を頂戴致しました。誠にありがとうございました。



解説 ダンピング

物、サービスの値段が安い事は、消費者にとっては大いに歓迎すべき事です。一方、供給する側にとっても、「良い物を安く」というのが商売上の競争原理であり、当たり前であるとも言えます。

それならば、なぜ安売りは「ダンピング」、「乱売」などと言われて問題になるのでしょうか。

もし、原価を大幅に割り込むような低価格で商売を行うと、競争に敗れたほとんどの企業は吸収廃業を余儀なくされ、やがて少数の企業が市場を支配する事になります。そうすると、このような原価割れの低価格は、もはや続ける必要はなくなるので、残った少数企業は自己の利益になる様に、価格操作を行なっています。つまり、寡占状態においては、消費者の利益は守られなくなります。

自由競争の原理は、多くの企業が存在し、

常識的な原価意識にもとづく価格競争のうえに成り立つものです。ダンピングによる価格破壊は、このような自由競争そのものを否定するものです。

このような考えに基づき、独占禁止法が制定され、公正取引委員会がその監視を行っています。同法によると、あまりに不当な廉売（安売り）は不公正な取引として規制の対象となります。具体的には、原価よりもあまりに低い価格で売ったり、誇大な宣伝による「おとり廉売」などが、その代表例と考えられるでしょう。但し、現実には廉売の不当性の基準を設定するのは非常に難しく、過去にその事例はまだ一件しかありません。

しかし、あまりの不当廉売は、単に道徳的に言々されるばかりでなく、このように法律的にも規制されているという事は、認識しておかねばならないでしょう。



アップ / ダウン

いま、日本列島を走りまわる自動車の数は約4,000万台、運転免許保有者数約5,000万人といわれます。これからは、セカンドカーの時代で、需要は、アップの傾向にあり、自動車産業は、まだまだ成長路線にあるとのこと。自動車の増加に比例して、自動車事故も上昇するのは、世界各国の通例であります。異変が日本におきました。日本の交通

事故が、数年前から大巾にダウンに転じたのです。この要因は一体何なのでしょう？
答『交通規制標示の黄線』です。

たった一条の進路方向等を定める黄色い線引きが、高度急成長と共にアップを続けていた事故にストップをかけ、ダウンさせたのです。

さて、我々レンタル業界のダンピングは不況に竿さして、料金のダウンは一向にアップに反転せず……。どなたか、アップを促す線引きの妙手、妙案等、お持ちの方は、ごさいませんか。

(松田寛司)

協会支部名簿

(昭和59年10月現在)

社団法人 全国建設機械器具リース業協会
会長 坂井 照
事務局 〒101 東京都千代田区神田駿河台2-1
近江兄弟社ビル4階
TEL 03(293)7273-4

支部名称	代表者名	事務局長名	事務局所在地	電話	〒
北海道建設機械リース業協会	片桐 理	安達美代治	北海道札幌市中央区北4条東2丁目7番地3 斎藤ビル2F	011 221-1485	060
青森県建設機械リース業協会	高橋弘一	小田桐勝雄	青森県青森市港町1-7-1 (株)高重組内	0177 41-6531	030
宮城県建設機械リース業協会	阿部喜平	高田定雄	宮城県仙台市福室字高砂駅東17 青葉商工ビル3F	0222 59-0631	983
福島県建設機械仮設リース業協会	菅野 剛	鈴木英子	福島県郡山市富田町字向館121-20	0249 52-0588	963
茨城県建設機械リース業協会	染谷和良	河合政彦	茨城県新治郡千代田村上稲吉2044 三委自動車(株)内	0298 31-1261	315
新東京建設機械リース業協会	小俣 實	関口正一郎	東京都千代田区神田駿河台2-1 近江兄弟社ビル4F	03-294 4071-2	101
神奈川県建設機械リース業協会	中村 憲	田口政重	神奈川県横浜市西区平沼23 中村商店内	045 322-0613	220
長野県建設機械リース業協会	小宮山昌男	手塚角衛	長野県上田市大字住吉字幅田108-1 (株)不二内	0268 24-1689	386
静岡県建設機械リース業協会	松井重雄	片桐 茂	静岡県浜松市上西町865 大興リース(株)内	0534 63-8821	435
静岡県重機建設業工業組合	近藤憲一	山川安豊	静岡県静岡市新川2-1-40 新川ビル内	0542 85-9231	422
中部建設機械リース業協会	坂井 照	林 馨	愛知県名古屋市中区藤ノ宮通り3-43 小出ビル内	052 571-2080	451
富山県建設機械リース業協会	高野 登	小倉秀信	富山県黒部市沓掛567 吉田商会内	0765 54-1371	938
石川県建設機械リース業協会	吉川義孝	副田正夫	石川県金沢市元菊町14-10 (株)ケンシン内	0762 33-1217	920
福井県建設機械リース業協同組合	水野健治	松川秀次	福井県福井市問屋町2-45 (株)松田商会内	0776 21-9010	910
大阪建設機械リース協同組合	佐川重徳	野崎雅子	大阪府大阪市浪速区桜川3-4-24 カベタニビル内	06 561-7405 561-7407	556
兵庫県建設機械リース業協同組合	松山 庚	小川壮一	兵庫県神戸市中央区多聞通3-2-9 甲南スカイビル4F316号	078 361-2481	650
中国建設機械リース業協会	野口誠輔	三木勢造	広島県福山市曙町3丁目200-2 富野機工(株)内	0849 53-9511	721
四国建設機械リース業協会	松井 貢	田中萬一 明石秀幸	香川県高松市春日町795 (株)田中铁工所内	0878 41-2105	761 -01
九州建設機械リース業協会	深尾弘美	南里 進	福岡県福岡市東区箱崎7-1-124 西鉄(株)建機営業部内	092 631-1331	812

編集後記

本年度もすでに半年が経過し、秋も深まりつつある昨今です。その間、構造改善事業をはじめとして、協会活動も多岐にわたりつつあります。

会報においては、その中のどの話題を採り上げるかが、ひとつのポイントになります。そこで本号では、インフォメーションコーナーを設け、大小とり混ぜて、できるだけ多くの記事を掲載するよう工夫してみました。個々の記事はできるだけ短く圧縮し、その代わり多くの話題を載せようとするもので、漸次充実させたいと考えています。

協会副会長・広報委員長
中村 憲



事務局よりお願い

1. 貴支部の協会、組合員中に慶弔が御座いました折は、支部事務局を通じ本部事務局までご連絡下さい。慶弔電を発信したいと存じます。
2. 毎月20日現在における貴支部の正会員、賛助会員数をご連絡頂きます様、お願い申し上げます。



●表紙写真について

本号の表紙は、秋の気配が漂う上野不忍の池です。この池と上野の山の周辺は、付近の会社に通うビジネスマンの憩いの場所として有名です。

池を蔽う蓮も、そろそろ冬仕度をはじめこの季節は、落ち着いた趣があります。

会報 第23号

発行/昭和59年10月25日、 発行者/(社)全国建設機械器具リース業協会
東京都千代田区神田駿河台2-1近江兄弟社ビル4F(〒101) TEL03(293)7273~4
発行責任者/広報委員長 中村 憲
制作/ノダ企画・東京都文京区湯島1-12-5小安ビル(〒113) TEL03(832)6473



●登録制度 実現へ一歩前進

建設省ではこの程、昭和60年度の重点施策のひとつとして、測量業、建設機械器具賃貸業等の振興に係る諸施策を推進する事になった。当業界の登録制度規定の創設は、その一環として採り上げられたもので、(59.9.10建専協定例懇談会発表)今後建設省、建設業界、建設機械器具賃貸業界(全建リース協)の三者による委員会を発足させる予定である。同委員会では、昭和60年度の上程までに、試案(基準、資格について等)を作成する。

協会では従来より、登録制度の創設についてお願いを続けて来たが、建設省をはじめとする関係各方面の深いご理解とご尽力により、その実現に向けて、大きく一歩を踏み出したものである。

●愛知県建設機械リース業協同組合設立予定

愛知県内の賃貸業者有志により、かねてより設立準備を進めてきた協同組合が、近く発足の予定である。組合員数は15名で、今後いろいろな共同事業により経営の効率化を図り、構造改善事業の目標達成へ邁進することになる。

なお、概要は以下の通り。

- 名称 愛知県建設機械リース業協同組合
- 地区 愛知県内
- 事務所所在地

愛知県名古屋市長ノ宮通3-43

- 組合員たる資格
 - (イ)建設機械器具賃貸業を行なう小規模事業者であること
 - (ロ)組合の地区内に事業所を有すること
- 出資一口の金額 500,000円
- 出資の方法 一時に全額を払い込むものとする。
- 経費の賦課 月額17,250円

●入会届にご協力を!

すでに会員の皆様のお手元に届いていると思いますが、昨年の組織変更に伴い入会届を、提出して頂くことになりました。これは、新規に加入する会員だけでなく、従来からの会員の方々にも提出して頂くものです。今年度の会員名簿作成の他、構造改善事業に関する重要な基礎資料となりますので、未提出の方はぜひご協力の程、お願い致します。

●可発整備技術委員会 発足

講習会実現への第1歩

協会では、構造改善事業における人材養成の一環として、かねてより可搬形発電機整備技術者講習会制度の準備を進めてきたが、この程委員会が発足、8月8日第一回会合を開いた。

この制度は、協会員を対象に2～3日間の講習を行い、試験に合格した者について「可搬形発電機整備技術者認定資格」を与えるという内容。レンタル依存度の高い可搬形発電機について、我々供給者が自主的に安全管理基準を設け、ユーザーの期待に応えようとするものである。今後、講習テキストの発行をはじめ、認定基準、講習内容の具体的検討など、実施へ向けて動き出す予定である。

可発整備技術委員

▷官庁関係=宮本浩行(建設省建設機械課長補佐) 大平喜男(同)、杉崎俊夫(労働省労働基準局安全専門官)。

▷五社会=萩倉郭邦幹事(竹中工務店)、新井和雄副幹事(大成建設)。

▷建電会=今井昇会長(西松建設)、川上喜代一副会長(佐藤工業)。

▷日本電機工業会=柏木稔運(デンヨー)、堀口汎保(日本車輛製造)。

▷日本建設機械化協会=内田保之(調査部長)。

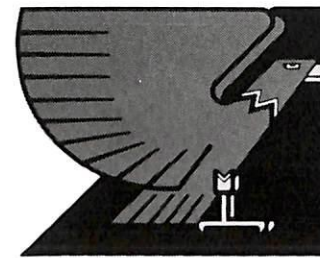
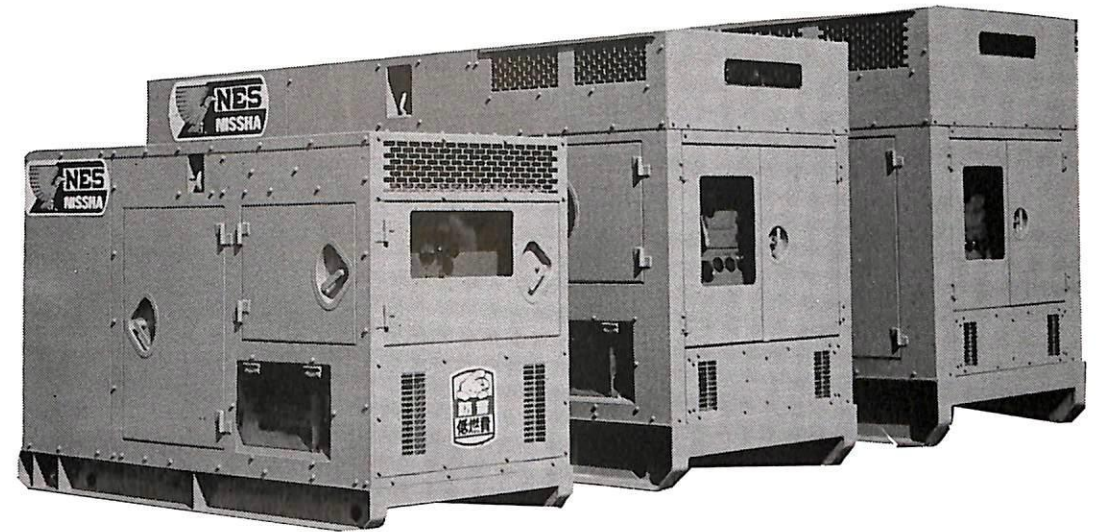
▷全建リース協=坂井照会長(大和機工)、小俣修一(オマタ士鎧機商會)、三瓶徳司(三瓶重機車輛)、小林定行(日本綜合産業) 河口正博(西尾レントオール)、桑原重夫(建設機械産業)、玉井武治(京浜特殊機工)、野口誠輔(富野機工) 水品潔(大塚機械) 風間英夫(常盤工業)、福山勝(双葉リース)、松田寛司(本部・専務理事)、木村春樹(同・常務理事)。

●厚生年金基金 検討始まる

厚生年金については、構造改善事業の一環として、すでに7月27日、第一回福利厚生委員会において、その検討を開始した。

設立に際しては、まず生保会社あるいは信託銀行に依頼して、予備調査を行なう。その結果、基金設立が可能であると判断されれば、国の許可を得て設立の運びとなるわけである。大体の設立基準は、加入者数8000～10,000名が見込まれる事であり、加入による雇用主の負担増は、従業員1人1カ月あたり3500円程度とみられる。

近く予定される年金法の改正により、負担率の引き上げと給付の見直しが行われる。その結果、将来豊かな老後生活を送るには、何らかの自助努力をする必要があるわけであり、構造改善計画の中でうたっている、「福利厚生制度を整備と従業員の愛社精神を促し定着化を図る」ことから基金導入の意義は非常に大きいと考えられる。皆さんの積極的なご検討を望む次第である。



NESシリーズ ディーゼル発電機

オプション/防音型・標準型

全自動並列運転装置 シンクロト®



- 本体内蔵型、マイコン式、特別な並列運転盤を必要としないで同期投入、負荷分担が自動で
- 発電機の容量を問わない
- 発電機間の信号線不要
- 耐環境性抜群
- 逆電力保護機能付

自動始動装置



- 発電セットに内蔵され、特別な自動始動盤は必要なし
- 故障表示灯もコントロール盤面に簡単に取り付けられ、異常項目を表示

スローダウン装置<リモコン付>



- 無駄な燃料を、スローダウン装置は約20～30%カット
- ディーゼル発電機の遠隔操作、例えばクレーンの運転席から発電機の始動・停止・スローダウンの操作が出来る

モニター装置

- 運転前・運転中の不具合のチェック
- リース機などの出荷点検の簡便化
- 致命的なエンジントラブルの未然防止



- 最適状態でのディーゼル発電機の使用
- 漏電保護装置(オプション)と合わせて使用すればさらに安全性が増す

日車総代理店



日熊工機株式会社

建設機械部/名古屋市中区栄3-2-7 丸善ビル5階 〒460 電話(052)261-8356

建設機械部東京営業所/東京都中央区八丁堀1-11-5 奥山ビル 〒104 電話(03)552-9551

札幌 釧路 青森 秋田 盛岡 仙台 新潟 金沢 名古屋 大阪 岡山
広島 高知 福岡 鹿児島

安全、省エネ、コンパクト

しかも静かな機械 **エアマン** です。

スクリーコンプレッサ

- PDSシリーズ (3.5~21.2 m³/min)

「優秀省エネ機器賞」受賞
12,000時間以上の高耐久性性能



PDS125S (3.5 m³/min 35PS)

ミニバックホー

- HM・HSシリーズ (0.08~0.2 m³)

新しいシステムによるビッグパワー
騒音や振動をセーブした静環境



新発売 HM30S (0.12 m³ 2,700kg)

ブラシレス発電機

- SDGシリーズ (16~450 kVA)

AVR内蔵したブラシレス方式
エアマンモニターの安全設計

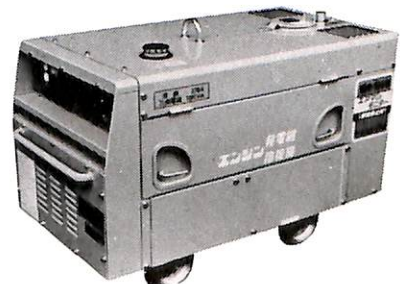


SDG40S (35/40 kVA・50/60Hz)

エンジン溶接機

- PGW・PDWシリーズ (130~350A)

溶接機・発電機 1台2役
モニターと非常停止装置付



PDW270SC (DC270A、AC10 kVA)

- スクリーコンプレッサ ● ブラシレス発電機 ● 単相発電機 ● エンジン溶接機 ● 振動ローラ
● ランマー ● プレート ● 油圧ブレーカ ● ミニバックホー ● ダンプキャリア



北越工業株式会社

新潟本社・工場 ● 新潟県西蒲原郡分水町大武新田113-1 ● TEL (02569) 7-3201 (大代) ● 〒959-01
東京本社・支店 ● 東京都新宿区西新宿1-22-2新宿サンエービル ● TEL (03) 348-8561 (大代) ● 〒160
大阪支店 ● 大阪府摂津市新在家2丁目32番13号 ● TEL (06) 349-3631 (大代) ● 〒564
営業所 ● 札幌/盛岡/仙台/山形/郡山/新潟/宇都宮/高崎/千葉/横浜/松本/静岡/名古屋/金沢/京都/高松/広島/岡山/福岡/鹿児島/大分/沖縄